

令和6年度 第4回

地方独立行政法人西都児湯医療センター評価委員会 会議要録

- 日 時 令和7年1月27日（月）午後7時00分～午後7時43分
- 場 所 西都市役所北棟3階会議室
- 出席者 黒木正善委員長、桐ヶ谷大淳副委員長、落合秀信委員、北村 洋委員
【西都市】
白坂重幸地域療対策室室長、日高利勝新病院建設対策監、
日高憲一地域医療対策室長補佐、山口恒志地域医療対策係長、
横山篤氏新病院対策係長
【西都児湯医療センター】
長田直人理事長、八木 毅事務局長兼財務・人事課長
永野淳二事務局次長兼庶務課長兼経営企画課長
- 傍聴者 1名（一般傍聴者1名）

■会議経過

1 開会

2 議事

（1）第4期中期計画（案）について

発言者	発言内容
委員長	本日の議題は、（1）第4期中期計画（案）についての1件となっております。 まず、事務局から説明をお願いします。
事務局	説明（資料1・資料2）
委員長	事務局から説明がありましたが、ご質問等がありましたらお願いいたします。
意見なし	
委員長	それでは、第4期中期計画（案）について西都児湯医療センターから、19ページの資料4「第4期中期目標・第4期中期計画（案）対照表」により、まず、19ページから22ページまで説明をお願いします。
医療センター	資料4 19～22ページ
委員長	ただいま説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いしま

	す。
委員	「1 医療サービス (1) 当医療圏に不足している脳疾患をはじめとする緊急性を有する疾患における二次救急医療の提供」の指標について、手術件数には血管内治療や内視鏡治療も含まれるのか。
医療センター	手術室で行っている手術のみです。
委員	「当医療圏に不足している脳疾患をはじめとする緊急性を有する疾患における二次救急医療の提供」とあるが、手術件数との関係がピンとこない。疾患ごとの救急患者を指標にするとか検討しては。 「(2) 初期救急医療体制の維持及び充実」の指標、救急車搬送件数について、現在西都市消防本部の緊急出動搬送件数はどのくらいで、何割くらいを目標にしているのか。
医療センター	令和4・5年頃が年間 1,300 件くらいで、その内宮崎市に行くのが 60～65%だと思います。
委員	2029 年度目標が救急車搬入件数 800 件で応需率 55%では計算が合わないのでは。800 件を目指すのであれば応需率はもっと上がる必要があるのでは。
委員	「(4) 地域医療連携の推進」の指標にしても、第3期中期計画で紹介率の目標を 24%以上としていたのに、2029 年度目標を何故 24%で止めているのか。
回答なし	
委員長	ただいまの意見を参考に、再度数値等の見直しを行っていただきたい。 次に、23 ページから 25 ページまで説明をお願いします。
医療センター	資料4 23～25 ページ
委員	「(2) 医療安全対策の徹底」の指標、院内医療安全研修会回数が 2 回から 4 回に増えているが、純粹に職員を教育したいという意向によるものか。
医療センター	そうです。また、感染研修会も 4 回行っているのだから 4 回としています。
意見なし	
委員長	この部分はそのまま承認ということでよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	次に、26 ページから 29 ページまで説明をお願いします。
医療センター	資料4 26～29 ページ
意見なし	
委員長	この部分は承認とさせていただきます。 次に、29 ページから 34 ページまで説明をお願いします。
医療センター	資料4 29～34 ページ

委員	「1 持続可能な経営基盤の確立 (1) 収入の確保」の指標で、平均在院日数は短くするのが目標であるはずだが、何故増えているのか。
医療センター	急性期入院基本料1は18日以内となっていました。現在医療センターは3で、21日以内となっているためです。
委員	入院については地域包括ケア病床は設置せず、急性期のみということか。
医療センター	地域包括ケア病床についても検討しましたが、地域医療構想調整会議において、医師会から急性期に特化した取り組みを求められたところです。
委員	常勤医師数の目標値を高めたことで、病床利用率や外来患者数の目標値も上がっているが、入院・外来の指標を満たせば、医業収支比率や経常損益は、そこと合致した数字で算出しているということか。
医療センター	その通りです。
委員	新規入院患者数 2029 年度目標 1,000 人で、平均在院日数目標 21 日なら 21,000 人となり、病床を 100 として、病床利用率 63.7%をかけるとだいたい同じになる。ということは、100 床フル稼働しないとこの目標は達成しないと思うが。
医療センター	病床利用率については、許可病床の 91 床で計算しています。 先ほどご指摘のありました救急車搬送件数についてですが、応需率を算出する場合には、西都市の救急搬送件数と児湯の救急搬送件数の中の、医療センターに要請があったものの内、受けた件数になります。実績報告をする際には、何件の要請に対して何件受けたとの報告をしようと思います。 紹介率につきましては、「24 以上」と修正させていただきます。
委員長	今の部分につきましては了承ということではよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	次に、34 ページから 36 ページまで説明をお願いします。
医療センター	資料 4 34～36 ページ
意見なし	
委員長	それでは、以上で本日の審議を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

3 その他

次回 2 月 10 日に開催を予定していた評価委員会は、第 4 期中期計画（案）の軽微な文言修正となる予定であることから開催せず、修正内容について書面で承認を得ることが決定された。

4 閉会